

第8回北大阪けん玉道選手権大会 大会要項

- 目的 けん玉を通じて、様々な人との交流を図る。
自分より1つ上のレベルに挑戦し、技術の向上を目指す。
けん玉の楽しさを知る。
- とき 2023年2月26日(日)
受付 12:30 開会 13:00 閉会 16:00 ※閉会後に認定会を開催
- ところ 茨木市立中津コミュニティセンター 1階 多目的室
・住所 〒567-0841 茨木市桑田町 13-29
・交通 阪急京都線「茨木市」駅より 南東へ徒歩 16分
※1 施設内に駐車場がございます。駐車台数に限りがあります。
※2 室内シューズが必要です。
- 主催 日本けん玉協会 北大阪けん玉クラブ
○協賛 公益社団法人 日本けん玉協会
- 参加費 小学生～高校生 500円 ※認定会 参加費無料
一般 1,000円 認定会のみの方は100円
- 参加資格 初心者の部：高槻市内の小学生以上および高槻市内けん玉教室所属の方。
上級者の部：同上
段の部：誰でも可。

初心者の部	級なし～1級
上級者の部	準初段～四段
段の部	五段以上

- 持ち物 日本けん玉協会公認けん玉、昼食、上履き、防寒具、筆記用具、参加費
- 服装 運動のしやすい服装(ジャージ等が好ましい)
- 注意事項
- ・日本けん玉協会公認けん玉を使用すること。
 - ・会場内及び道中でのケガや事故については一切の責任を負いません。自己責任となりますので、十分注意して下さい。
 - ・貴重品の管理を徹底して下さい。
 - ・大会記録および広報使用のために写真撮影をいたします。
 - ・競技中はカメラのフラッシュをお控え下さい。

○問い合わせ先 西田 090-1950-2432 / i-love-gathering@ezweb.ne.jp

☆試合方式説明

1. クラス分け

初心者の部	級なし～1級
上級者の部	準初段～四段
段の部	五段以上

2. 予選

今大会は行いません。

3. 決勝

10種目×5回の50点で、得点が高い順位に1位～3位を決定する。

大会競技種目⑥～⑮の技を使用する。

以下、予選と同様に行う。

4. 表彰

各部門「優勝者」、「準優勝者」、「第3位」の者に賞状およびメダルを贈呈する。

5. 大会競技種目

	初心者の部	上級者の部	段の部
1	大皿	とめけん	ろうそく返し
2	小皿	飛行機	ピルエットつるしもち
3	中皿	ふりけん	三日月極意
4	ろうそく	世界一周	灯台～けん
5	とめけん	けん先すべり	銀河系一周
6	飛行機	うぐいす	飛行機～飛行機
7	村一周	うらふりけん	二回転ふりけん～二回転地球回し
8	手のせうぐいす～けん	つるしとめけん	円月殺法～宇宙遊泳
9	竹とんぼ	宇宙一周	つるし大皿～回転さか落とし
10	つばめ返し	地球回し	回転うぐいす～回転けん
11	もしかめ10回	さか落とし	スクランブル飛行機～はねけん
12	空中ブランコ	一回転飛行機	うずしお灯台～とんぼ返り
13	逆手中皿	一回転灯台	一周三昧
14	野球	ふりけん～はねけん	やまびこ返し
15	日本一周	灯台とんぼ返り	稲妻落とし

* 技の補足説明

初心者の部

村一周	とめけんの持ち方で大皿に乗せてから、けんに入れる。
手のせうぐいす～けん	とめけんの持ち方で玉を大皿のふちに手で乗せてからけんに入れる。
竹とんぼ	とめけんをした後に反対の手を玉にあて、回転をかけながら玉を浮かせてもう一度けんに入れる。
つばめ返し	とめけんの持ち方で大皿に乗せ、けんを、玉を浮かせている間にその周りを一回りさせて大皿で受ける。
空中ブランコ	玉をけんにさした状態で糸をつまみ、軽く前に振り出す。空中で中皿に持ち替え、玉をもう一度前に振り出して中皿で受ける。
逆手中皿	利き手と逆の手で中皿を行う。
野球	玉を大皿に乗せて、中皿の縁で打ち、一回転してきた玉を大皿で受ける。

上級者の部

けん先すべり	穴が下を向くように玉をけん先に乗せ、玉をすべらせながらけん先を上に向け、玉をさす。
つるしとめけん	けんが利き手側にくるように糸をつまみ、まっすぐ引き上げてけんをつかみ玉にさす。
ふりけん～はねけん	ふりけんをして、玉に持ち替え、はねけんを行う。
灯台とんぼ返り	灯台（1秒以上静止）をしてから、けんを一回転させてもう一度灯台をする。

段の部

ピルエットつるしもち	玉をけんにさした状態で糸をつまみ、けん玉を空中に投げ、身体を一回転させてけん玉を受ける。玉とけんが離れないようにすること。
飛行機～飛行機	飛行機をした後にそのままの勢いでもう一度飛行機を行う。
つるし大皿～回転さか落とし	つるしとめけんと同様にまっすぐ引き上げ、玉を大皿に乗せ、その状態からけんを投げ上げ玉に持ち替えて、落ちてきたけんをさす。
スクランブル飛行機～はねけん	飛行機の構えから、勢いをつけ、玉を手又は指に巻き付けるように一回転させ、そのまま飛行機を行い、続けてはねけんを行う。
一周三昧	日本一周→世界一周→宇宙一周を続けて行う。